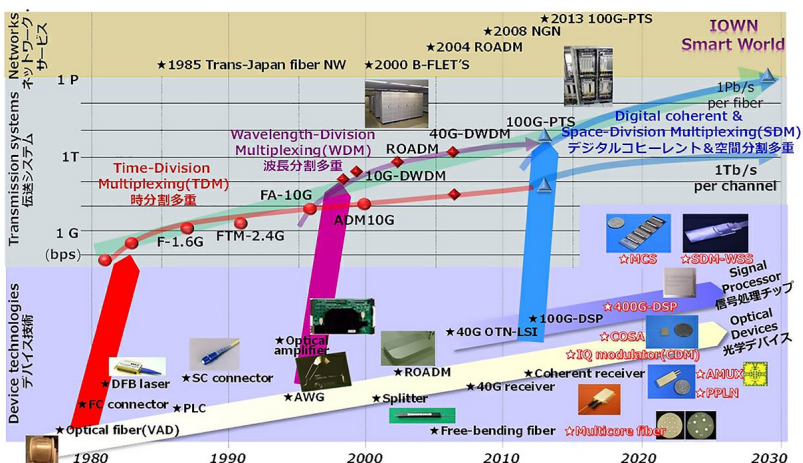




バックボーンネットワークの伝送容量を100倍にします

概要

IOWNを支える経済的なスケーラブル大容量光ネットワークの実現をめざし、1波長あたり毎秒1テラビットを超える超高速光チャネル生成、伝送、光処理を可能にする基盤技術の研究開発を推進しています。



特徴

- (1) シンボルレートの高速化、(2) シンボルあたりの情報量増大、(3) ベースチャネルの周波数利用効率化、(4) 信号雑音比の向上、(5) 信号多重度の向上

利用シーン

- IOWN時代のオール・フォトリクス・ネットワークを支えるバックボーン、光無線アクセス、データセンタ内、データセンタ間通信への適用

今後の展開

先進的なフォトリクスデバイスと電気デバイスの研究開発を推進し、これらを融合・集積化することにより、IOWNがめざすオール・フォトリクス・ネットワークの実現をめざします。

出展社

日本電信電話株式会社

〈問い合わせ先〉 rdforum-scl-ml@hco.ntt.co.jp

© NTT Corporation 2019